



Fleadhanna Ceoil

Clár na gComórtas 2017

Traditional Irish Music, Song,
Dance and Storytelling
with Comhrá Gaeilge

フラー・キョールコンペティション・ルール 2017

日本語版

Dance
Amhránaíocht
Music
Rince
Ceol
Comhrá Gaeilge
Song
Story



An Roinn Ealaín, Dhoineacháin,
Gníomhaí Ríogáinéada, Táinte agus Gaeltachta
Department of Arts, Heritage,
Tourism, Rural and Gaeltacht Affairs



AN ROINN GNÓTHÁI EACHTRACHA AGUS TRÁDÁLA NA HÉIREANN
DEPARTMENT OF FOREIGN AFFAIRS AND TRADE OF IRELAND

フラー・キョール コンペティション・ルール

トラディショナル・アイリッシュ・ミュージック、歌、ダンス、アイルランド語のストーリーテリング

趣旨： フラーは歌唱、楽器、ダンス、および（アイルランド）言語を Comhaltas の目的を遵守しつつ、その威厳ふさわしい方法で表現することを通じてアイルランドの伝統音楽を普及、強化、維持する目的で開催される。コンペティションは参加者が賞を獲得したり、ライバルに勝つためだけの手段ではなく、参加者がお互いに素晴らしい能力を発揮し、向上するための手段である。

すべてのコンペティションは伝統的な性質であること、Comhaltas Ceoltóirí Éireann の規定に準拠するものとする。

Comhaltas Ceoltóirí Éireann
32 Belgrave Square, Monkstown, Co. Dublin, A94 XV02, Ireland.
Tel: (+353-1) 280 0295 | Fax: (+353-1) 280 3759
E-mail: eolas@comhaltas.ie | Webpage: <http://www.comhaltas.ie>



CLÁR NA gCOMÓRTAS 2017

コンペティション・ルール

すべてのフラーが Comhaltas コミッティによって出版されたフラーのルールの対象となる。

出場者はこのルール (RFC) を理解しているものとみなす。

目次

| | |
|---|----|
| エントリ手順 | 4 |
| 居住地 | 5 |
| RIALACHA FLEADHANNA CEOIL ごとの演奏曲カテゴリ | 7 |
| リコール（同点奏者の再審査のための呼び戻し） | 7 |
| コンペティション 1-17: ソロ楽器 | 7 |
| コンペティション 18-22 スローエア | 10 |
| コンペティション 23-24: デュエットとトリオ | 11 |
| コンペティション 25 ケーリーバンド | 12 |
| コンペティション 26 グルッパキヨール | 12 |
| コンペティション 27-30 マーチングバンド | 13 |
| コンペティション 31-34 歌（アイルランド語と英語のシンギング） | 13 |
| コンペティション 35-36 ホイッスリング&リルティング | 14 |
| コンペティション 37-39 新規に作詞された歌（アイルランド語と英語）と楽曲 | 14 |
| ダンシング・コンペティション | 16 |
| ケーリー・ダンシング 40-43 | 16 |
| コンペティション 44-47 セットダンシング | 19 |
| コンペティション 48 シヤン・ノース | 22 |
| コンペティション 49 アイルランド語 | 23 |
| コンペティション 50-51 ストーリーテリング | 24 |
| 一般規則（要約） | 24 |

エントリ手順

- i) エントリは、できればアイルランド語で、フラー・コンペティションの初日から 6 週間以上前に CCÉ の支部事務局に提出する。支部事務局はエントリをカウンティ事務局にフラー・コンペティションの初日の 5 週間以上前に提出する。締切後の遅延エントリは受け付けない。
- ii) 料金体系は、フラー・エントリ・フォームに記載されている。
注意：デュエットやトリオのコンペティションでは、会員と非会員の該当するコンペティション・エントリ料金が適用される。
- iii) フラー・コンペティションは非会員でも参加可能。エントリと該当する料金をフラーの 6 週間前までにカウンティ事務局に直接提出、支払わなければならない。
- iv) コンペティションは CCÉ 支部以外のいかなる教師や団体の名称でもエントリできない。非会員は個人の名前と住所でエントリすること。
- v) カウンティ（県単位）やリージョン（より広い地域）のフラーからプロヴィンス（マンスター、レンスター、コナクト、アルスターの行政区）のフラー、およびプロヴィンスのフラーからオールアイルランド（全国）のフラーへと予選通過した会員は、予選通過したフラーへのエントリ料金は払わないが、該当するフラーの会場への入場料は支払う。フラーのエントリ料金は会場の入場料に含まれていない。
- vi) 前年度のフラー・ヒョール・ナ・ヘーレンにおいて、O-18 (D) 、混合セット O-35 (47L) およびパイプバンド全年齢 (30E) の勝者は、同コンペティションにおいて現在のオールアイルランド・チャンピオンとして次回フラーへの出場権を持つため、カウンティ、リージョン、プロヴィンスのフラーにおいて同コンペティションに参加する資格を有しない。これは Newly Composed Songs (新規に作詞した歌) , Amhrain Nuacheaptha (アイルランド語で新規に作曲した歌) および Newly Composed Tunes (新規に作曲された楽曲) には適用されない。

居住地

ソロ、デュエット、トリオのすべてのコンペティションにおいて、出場資格を有する出場者はフラーが開催されるカウンティまたはリージョンの居住者に限定される。ケーリー・ダンシング、セット・ダンシング、ケーリー・バンド、マーチング・バンド、グルッパキョールの場合、できるかぎりカウンティカリージョンの居住者であることが推奨される。該当するカウンティやリージョンの居住者が資格を与えられるフラーの日程より前の 12 ヶ月間のうち 6 ヶ月以上の期間にわたり居住している場合のみ、カウンティやリージョンの居住者であるとみなされる。アイルランド語と英語での **Newly Composed Ballads**（新規に作詞されたバラッド）、**Newly Composed Tunes**（新規に作曲された楽曲）の場合、作者はそのカウンティやリージョンの居住者でなくてはならない。

年齢グループ

フラーのコンペティションには、以下の年齢グループが適用される。

- (A) U-12 (12 歳以下) : フラーのコンペティションが行われる年に 12 歳以下の誕生日を迎える、または迎えた人物
- (B) 12-15: フラーのコンペティションが行われる年に 13 歳、14 歳、15 歳の誕生日を迎える、または迎えた人物
- (C) 15-18: フラーのコンペティションが行われる年に 16 歳、17 歳、18 歳の誕生日を迎える、または迎えた人物
- (D) O-18: フラーのコンペティションが行われる年に 19 歳以上の誕生日を迎える、または迎えた人物
- (E) すべての年齢
- (F) U-18 (18 歳以下) : フラーのコンペティションが行われる年に 18 歳以下の誕生日を迎える、または迎えた人物
- (G) U-9 (9 歳以下) : フラーのコンペティションが行われる年に 9 歳以下の誕生日を迎える、または迎えた人物
- (H) 9-11: フラーのコンペティションが行われる年に 10 歳、11 歳の誕生日を迎える、または迎えた人物
- (I) 11-13: フラーのコンペティションが行われる年に 12 歳、13 歳の誕生日を迎

える、または迎えた人物

(J) 13-15: フラーのコンペティションが行われる年に 14 歳、15 歳の誕生日を迎える、または迎えた人物

(K) 15-18: フラーのコンペティションが行われる年に 16 歳、17 歳、18 歳の誕生日を迎える、または迎えた人物

(L) 年齢グループ L はコンペティション 47L の男女混合セット O-35 に適用される。セットの全メンバーがフラーのコンペティションが行われる年に 36 歳以上の誕生日を迎えていなければならない。

注意：年齢に疑義がある場合、カウンティ、リージョン、プロヴィンス、CEC 事務局の求めにより、コンペティションの 7 日以内に年齢証明証を作成しなければならない。

i) ソロのコンペティションの場合、出場者は自分自身の年齢グループだけに出場しなければならない。

ii) デュエット、トリオ、グルッパキョール、ケーリーバンド、マーチングバンドのコンペティションにおいて、出場者は前述のコンペティションのいずれかの年齢グループの中で 1 回のみ出場が可能となる。出場者が楽器を変更した場合には年長の年齢グループにも出場することが可能だが、デュエットとトリオでは出場者のうち少なくとも 1 名は年長の年齢カテゴリに入らなければならぬ。

iii) ケーリーダンシングでは、8 ハンドケーリーダンスの場合、最大 2 名ダンサー、4 ハンドケーリーダンスの場合、最大 1 名のダンサーが、自分が属する年齢グループで踊ったかどうかにかかわらず、一段階年長の年齢グループのみで踊ることが認められる（つまり U-12 の 8 ハンドの 2 名や 4 ハンドの 1 名は 12-15 では踊れるが、15-18 では踊れない）。12-15、15-18、O-18 も同様。

iv) セットダンシングでは、フルセットの場合最大 2 名、ハーフセットの場合、最大 1 名のダンサーが、自分が属する年齢グループで踊ったかどうかにかかわらず、一段階年長の年齢グループのみで踊ることが認められる（つまり U-12 のフルセットの 2 名は 12-15 では踊れるが、15-18 では踊れない）。12-15、15-18、O-18 も同様。

RIALACHA FLEADHANNA CEOIL ごとの演奏曲カテゴリ

すべてのコンペティションは伝統的な性質であることと、Comhaltas Ceoltóirí Éireann の規定に準拠するものとする。

エア（スローまたは速い）、リール、ポルカ、ホーンパイプ、マーチ、ジグ（ダブル、シングル、スリップ）、スライド、セットダンス、マズルカ、プランクシティ、フリング、バーンダンス、ショティッシュ、クランマーチ、ハイランズ、ジャーマンズおよびケーリーダンスのために演奏されるダンスチューンはコミッティ（Ardchomhairle）によって認定されたものとする。

注意：出場者はそれぞれの曲を 2 回繰り返し演奏する。シングルで演奏される曲の場合、出場者は ABABAB と 3 回繰り返すことができる。1 つではなく 2 曲のジグと 2 曲のリールなど、曲を余分に演奏した出場者は、選曲の最初の曲のみが審査され、余分な曲ごとに 2 点減点する。

リコール（同点奏者の再審査のための呼び戻し）

1 位、2 位、3 位での同点は認められない。審査員は再び演奏してもらうため出演者を呼び戻すことができる。ソロ、デュエット、トリオのリコールにおいては、新しい曲を 1 曲演奏しなければならない。ケーリーバンドでのリコールの場合、年齢グループ A と B では新しい曲を 1 曲、C と D では 2 曲のリールを連続して演奏する。アイルランド語と英語のシンギングにおいては、すべての年齢グループでリコールされた歌手は新しい曲を 1 曲歌わなければならない。リコールされた出場者は 30 分以内に登場すること。報告を怠った場合、アドバンテージを喪失する。

コンペティション 1-17: ソロ楽器

ケーリーバンド・コンペティションの際にピアノがなく、電子ピアノを演奏する場合を除いては、いかなるコンペティションにおいても電子またはアンプを

使った楽器は認ない。

マウスオルガンを演奏する出場者を除いて、グルッパキョール以外のいかなるコンペティションに出場するときにも楽器の変更は厳密に禁止する。

Rogha Gléas / Miscellaneous（その他の楽器）と **Tionlacan / Accompaniment**（伴奏）のすべてのコンペティションにおいて、演奏される楽器は、フラー・エントリ公式用紙に記入されていなければならない。出場者と楽器の組み合わせは、同年の上位のフラーにおいて継続されなければならず、フラーのプログラムに記載される。

伴奏、バウロン、ドラムのコンペティションにおいて最大 2 名のミュージシャンが出演者の伴奏のために演奏することが認められる。

1. フィドル A, B, C, D
2. ボタンアコーディオン A, B, C, D。2 列のボタンアコーディオンのみに限定。
3. フルート A, B, C, D（フラーの規定参照）。D 管または E フラット管のコンサートフルート。伝統的なシンプルシステムの木管フルート、ベーム式、ラドクリフ式などを含む、E フラット以下のピッチの楽器。E フラットより高いピッチのフルートは、**Rogha Gléas**（その他の楽器）のコンペティションに出場しなければならない。
4. ホイッスル A, B, C, D。フィブル（マウスピース）つきで 6 指穴を超えない楽器と定義される。楽器のピッチや楽器の材質は問わない。
5. ピアノアコーディオン A, B, C, D。
6. コンサーティーナ A, B, C, D。
7. イーリアン・パイプス A, B, C, D。
8. アイリッシュ・ハープ A, B, C, D。
9. マウス・オルガン A, B, C, D。

ハーモニカとは異なり、決まったキーの全音階しか出せないダイアトニックの楽器。ハーモニカとは、レバーなどの構造により半音が出せるクロマチックの楽器で、マウスオルガンとして演奏した場合でも認められず、**Rogha Gléas**（その他の楽器）のコンペティションに出場しなければならない。

10. バンジョー A, B, C, D。

11. マンドリン A, B, C, D。

12. ピアノ A, B, C, D。

13. メロディオン A, B, C, D。

1列のアコーディオンはメロディオンではなく、メロディオンのコンペティションでは認められない。

14. **Rogha Gléas**（その他の楽器） A, B, C, D。明確に指定されたコンペティションがなくメロディーを演奏する楽器。

このカテゴリには、メロディが演奏することができるすべての楽器で、1から13のカテゴリに当てはまらないものが相当する。配電使用または電池式の電子楽器は認められない。**Rogha Gléas**（その他の楽器）のコンペティションでは、出場者は1種類の楽器のみに出場できる。すべてのその他の楽器のコンペティションにおいて、演奏される楽器および必要であればチューニングがフラーエントリ公式用紙に明記されていること。出場者と楽器の組み合わせは同年の上位のフラーにおいて継続する。フラーのプログラム、その他の楽器コンペティションの出場者のリストには、出場者の名前と楽器が記載される。

以下の楽器はその他の楽器として認められる。

ビオラ（ボディと弓）、1列アコーディオン、3列アコーディオン、3または5列のコンティネンタル・アコーディオン、ハーモニカ、サクソフォン、クラリネット、イーリアン・パイプス以外のパイプ楽器、ブズーキ（6弦と8弦）、ギター（6弦）、テナー・ギター（4弦）、リコーダ、5弦バンジョー、ファイフ、ピッコロ、ハンマーダルシマー、チェロ（ボディと弓）。

上記に記載されていないいかなる楽器も、コミッティの認定によって分類される必要がある。

15. 伴奏 A, B, C, D。

伴奏はピアノ、ハープ、ギター、ブズーキ、マンドーラ、マンドチェロなどに限定される。このコンペティションの出場者はメロディではなく、伴奏を行う。伴奏コンペティションの伴奏者はテンポを決めるために先に演奏を開始することによる減点はない。このコンペティションの目的は、伴奏のみを審査することにある。

すべての伴奏コンペティションにおいて、演奏される楽器がフラー・エントリ公式用紙に記載されていなければならない。出場者と楽器の組み合わせは同年の上位のフラーにおいて継続される。すべてのフラーのプログラムにおいて、伴奏コンペティションの出場者のリストには出場者の名前と楽器が記載される。伴奏コンペティションでは最大 2 名のミュージシャンが演奏することが認められる。

16. バウロン A, B, C, D。

バウロンのコンペティションでは最大 2 名のミュージシャンが出場者のために演奏することが認められる。

17. ケーリーバンド・ドラム A, B, C, D。

ケーリーバンド・ドラムのコンペティションでは最大 2 名のミュージシャンが出場者のために演奏することが認められる。

グレード A&B: 上記の 2 種類のカテゴリの中から各 1 曲

グレード C: 上記の 3 種類のカテゴリの中から各 1 曲

グレード D: 上記の 4 種類のカテゴリの中から各 1 曲だが、1D (フィドル) 、3D (コンサートフルート) 、4D (ホイッスル) 、7D (イーリアンパイプス) ではスローエアを含まなければならない。

コンペティション 18-22 スローエア

18. フィドル・スローエア、A, B, C, D。

19. イーリアン・パイプス・スローエア、A, B, C, D。

20. フルート・スローエア、A, B, C, D。

21. ホイッスル・スローエア、A, B, C, D。

22. ハープ・スローエア、A, B, C, D。

各出場者が審査員にエアのリストを提出し、年齢グループ A から D に述べられた通りに演奏すること。

年齢グループ A: リスト中の 2 曲のうち 1 曲のエア（審査員が選ぶ）

年齢グループ B: リスト中の 4 曲のうち 2 曲のエア（審査員が最初の曲、出場者が 2 つ目の曲を選ぶ）

年齢グループ C: リスト中の 6 曲のうち 2 曲のエア（審査員が最初の曲、出場者が 2 つ目の曲を選ぶ）

年齢グループ D: リスト中の 8 曲のうち 2 曲のエア（審査員が選ぶ）

トライディショナルなイディオム（様式）でのスローエアのみが認められる。

エアを 1 回のみ演奏しても、スローエアコンペティションでは出場者は減点とならない。

コンペティション 23-24: デュエットとトリオ

23. デュエット A, B, C, D。

24. トリオ A, B, C, D。

年齢グループ A&B: 上記の 2 種類のカテゴリの中から各 1 曲

年齢グループ C: 上記の 3 種類のカテゴリの中から各 1 曲

年齢グループ D: 上記の 4 種類のカテゴリの中から各 1 曲

デュエットは 2 つのメロディ楽器で構成される。シニア・デュエット（年齢グループ D）は 2 つの異なるメロディ楽器で構成される。デュエットのメンバーは常に曲のメロディを演奏しなければならない。

トリオは 3 つのメロディ楽器で構成される。シニア・トリオ（年齢グループ D）は少なくとも 2 つの異なるメロディ楽器で構成される。トリオのメンバーは常

に曲のメロディを演奏しなければならない。

デュエットとトリオでは、全メンバーのフルネーム、住所、該当する場合はCCÉ支部をフーラーントリ公式用紙に明記しなければならない。アンサンブルで出場者が演奏する楽器はフーラーントリ公式用紙、および上位のフーラーのプログラムにおいて出場者の名前とともに明確に記載される。この出場者と楽器の組み合わせはその年度の上位のすべてのフーラーで継続されなければならない。予選通過した場合、楽器や出場者の交代は認められない。

コンペティション 25 ケーリーバンド

最低 5 名、最大 10 名

年齢グループ A&B: 上記の 2 種類のカテゴリの中から各 1 曲

年齢グループ C: リールをつづけて 2 曲と、上記の 2 種類のカテゴリの中から各 1 曲

年齢グループ D: リールをつづけて 2 曲と、ジグをつづけて 2 曲、およびその他の 2 種類のカテゴリの中からそれぞれつづけて 2 曲

コンペティション 26 グルッパキヨール

グルッパキヨールは最低 4 名、最大 20 名で構成される。それぞれのグループが最短 6 分間、最長 8 分間、自分で選んだ音楽を演奏するが、ステージ上の制限時間は 10 分間とする。グルッパキヨールのコンペティションではホイッスル奏者やリルティング演者、バウロンやボーンズの演奏者を含むことができるが、ピアノとドラムは認められない。

選曲には特別な注意が必要で、できるだけ多様性を持つために、ジグ、リール、ホーンパイプ以外の、スローエア、セットダンス、マーチ、フリング、マズルカ、ポルカ、スライド、ショティッシュ、プランクシティー、バーンダンス、クランマーチ、ハープミュージック、ワルツなどの曲を演奏する努力をしなければならない。スローエアはソロの演者によって演奏される必要はない。グルッパキヨールで演じられるプログラムは、アイルランドのトラディショナルな

イディオム（様式）の範囲内でなければならない。グルッパキョールは、プログラムの一環として、少なくとも 1 つのダンスチューンを、メロディ楽器を演奏するグループの全メンバーによって一斉に（ユニゾンで）1 回は演奏することが要求される。

グループは 6 分間から 8 分間、自らが選曲した音楽を演奏する。審査員の決定に従って、8 分を超えるまたは 6 分に満たない場合は、1 分ごとまたは 1 パートごとに 2 点減点される。楽器のアレンジメントと音楽のプレゼンテーションには注意を払うこと。各グループリーダーはスリップジグ、マーチなど演奏される順番の曲のリスト、および楽器のリストを演奏前にコンペティションクラークに提出すること。

コンペティション 27-30 マーチングバンド

27. アコーディオン（マーチング）バンド F, D

28. フルート（マーチング）バンド F, D

29. その他（マーチング）バンド F, D

30. パイプ（マーチング）バンド E

各バンドは最低 2 曲のマーチと、上記の曲分類や曲カテゴリのリストから選んだ曲を演奏しなければならない。演奏時間は 10 分（最短）から 12 分（最長）。10 分に満たない、または 12 分を超えた場合は 1 分ごとまたは 1 パートごとに 2 点減点となる。バンドは 40x20 メートルの野外アリーナで演奏する。

コンペティション 31-34 歌（アイルランド語と英語のシンギング）

31. アイルランド語でのシャン・ノース・シンギング（女性） A, B, C, D。

32. アイルランド語でのシャン・ノース・シンギング（男性） A, B, C, D。

33. 英語でのシンギング（女性） A, B, C, D。

34. 英語でのシンギング（男性） A, B, C, D

年齢グループ A: 出場者が選ぶ 2 曲、スローと速い（ライブリー）

年齢グループ B&C: 提出された（スロー 2 曲と速い 2 曲の）4 曲のリストから、審査員が最初の歌を選び、2 曲目（もう一方の速さの曲）は出場者が選ぶ。

年齢グループ D: 提出された（スロー 4 曲と速い 2 曲）6 曲のリストから、審査員が最初の曲を、2 曲目（もう一方の速さの曲）は出場者が選ぶ。速い曲についてはリストで明確に示すこと。

コンペティション 35-36 ホイッスリング&リルティング

35. ホイッスリング A, B, C, D。

36. リルティング A, B, C, D。

年齢グループ A&B: 上記の 2 種類のカテゴリの中から各 1 曲

年齢グループ C: 上記の 3 種類のカテゴリの中から各 1 曲

年齢グループ D: 上記の 4 種類のカテゴリの中から各 1 曲

コンペティション 37-39 新規に作詞された歌（アイルランド語と英語）と楽曲

37. アイルランド語で新規に作詞された歌 E

38. 英語で新規に作詞された歌 E

39. 新規に作曲された曲 E

歌や楽器は過去にフラーのコンペティションにエントリされたことがなく、出版または商業的に録音されたことがないものとする。作者（コンポーザー）は

歌や楽曲がエントリされたカウンティやリージョンの居住者でなくてはならない。新たに作られた楽曲はトライディショナルな性質のものであり、フラーのコンペティションで明記された曲のカテゴリに準拠しなければならない。曲の書面でのコピーを、楽譜のかたちで、カウンティやリージョンのフラーの初日から暦上の1ヶ月前までにコンペティションのエントリと共に提出されなければならない。エントリと共に提出された曲のオリジナルバージョンのみが演奏の際に認められる。つまりその楽曲や歌が、その後のプロヴィンスやオールアイルランドのフラーへの予選を通過した場合、編曲や変更は認められない。楽曲が予選通過した場合、その後のコンペティションにおいてはオリジナルバージョンを演奏しなければならない。新たに作られた楽曲は2回繰り返して演奏される。初回には、エントリと共に提出された楽曲のオリジナルバージョンのみの演奏が認められるが、2回目にはバリエーションが認められる。

新たに作られた歌は、前述定義の通り速いテンポまたはスローテンポのいずれかでなくてはならない。楽曲や歌はソロのミュージシャンまたは伴奏なしのソロのシンガーによって演じられなければならない。作者が楽曲や歌を演じるミュージシャンやシンガーを指定することができ、この演者やオリジナルのエントリでのカウンティやリージョン以外の居住者であってもよい。楽曲や歌は演奏を基準とするのではなく、創作の価値によってのみ審査される。作者の名前と住所を楽譜や歌詞を含むシート上に記入すること。曲が予選通過した場合、フラーの結果と共にオリジナルの歌詞や楽曲のコピーが該当するプロヴィンスのフラー・ナ・ヒヨール・ヘーレンに渡される。

(注意：コンペティション 37, 38, 39 のエントリは Rule 4, Section [1] の一般的なエントリ手順に準ずると理解する。できればアイルランド語で行われるエントリをフラー・コンペティションの初日より 6 週間以上前に CCÉ 支部の事務局に提出する。コンペティション 37, 38 のエントリにはオリジナルの歌詞コピーが、コンペティション 39 のエントリには楽譜のかたちで楽曲が書かれたコピーが付随しなければならない)

年齢グループ E：すべての年齢

ダンシング・コンペティション

指定のエントリ用紙とフラー・ルールを参照のこと。

ケーリー・ダンシング 40-43

40. 8 ハンド・ケーリーダンシング（レディース、女性のみ）A, B, C, D

41. 8 ハンド・ケーリーダンシング（ミックスド、男女混合）A, B, C, D

42. 4 ハンド・ケーリーダンシング（レディース、女性のみ）A, B, C, D

43. 4 ハンド・ケーリーダンシング（ミックスド、男女混合）A, B, C, D

i) エントリ

CCÉ 会員：できればアイルランド語で、8 ハンド・ケーリーの場合は 8 名の名前、4 ハンド・ケーリーの場合は 4 名の名前を、フラー・コンペティションの初日から 6 週間以上前に該当するエントリ料金と共に CCÉ 支部事務局に提出する。CCÉ 支部事務局はこれらのエントリを、フラー・コンペティション初日の 5 週間以上前にカウンティ事務局に提出する。

非会員：できればアイルランド語で、チームメンバーの名前を該当するエントリ料金と共に、フラーの 6 週間前にカウンティ事務局に直接提出する。

締切後のエントリは認められない。

ii) 年齢カテゴリ

(A) U-12 (12 歳以下) : フラーのコンペティションが行われる年に、12 歳以下の誕生日を迎える、または迎えた人物

(B) 12-15: フラーのコンペティションが行われる年に、13 歳、14 歳、15 歳の誕生日を迎える、または迎えた人物

(C) 15-18: フラーのコンペティションが行われる年に、16 歳、17 歳、18 歳の誕生日を迎える、または迎えた人物

(D) O-18 (シニア) : フラーのコンペティションが行われる年に、19 歳以上の誕生日を迎える、または迎えた人物

注意：年齢に疑義がある場合、カウンティ、リージョン、プロヴィンス、CEC

事務局の求めにより、コンペティションの 7 日以内に年齢証明証を作成しなければならない。作成できなかった場合には自動的に失格となる。

- iii) 12-15、15-18、シニアの混合 8 ハンド・ケーリーダンスのチームは 4 名の男性と 4 名の女性、4 ハンド・ケーリーダンスのチームは 2 名の男性と 2 名の女性で構成されなければならない。
- iv) U-12 の混合 8 ハンド・ケーリーダンスのチームは、できるだけ 4 名の男性、4 名の女性で構成されるべきだが、8 ハンド・ケーリーの場合は最低 3 名の男性、U-12 の混合 4 ハンド・ケーリーの場合は最低 1 名の男性を含むこととする。
- v) 8 ハンドケーリーダンスの場合、最大 2 名ダンサー、4 ハンドケーリーダンスの場合、最大 1 名のダンサーが、自分が属する年齢グループで踊ったかどうかにかかわらず、一段階年長の年齢グループでのみ踊ることが認められる（つまり U-12 の 8 ハンドの 2 名や 4 ハンドの 1 名は 12-15 では踊れるが、15-18 では踊れない）。12-15、15-18、シニアも同様。
- vi) 同じコンペティションにおいて出場者が 2 回以上踊ることはできない。つまり、いかなるダンサーも同じコンペティションまたは 2 国以上の同じコンペティションにおいて、2 つの異なるチームで出演することはできない。
- vii) 代理：8 ハンド・ケーリーダンスの場合は最大 2 名、4 ハンド・ケーリーダンスの場合は最大 1 名が、最初の予選およびその後のコンペティションの予選において交代が可能となる。これは次年度に自動的にフラー・ナ・ヒョール・ヘーレンへの出場資格が得られるオールアイルランドのシニア勝者にも適用される。リコール（同点再審査）の場合は、さらなる代理（交代）は認められない。
- viii) 出場者は Ár Rincí Céilí (Revision Sept. 2015)、および An Coimisiún le Rincí Gaelacha が発行するケーリーダンスのハンドブック、およびその後の更新版からの 4 ハンドおよび 8 ハンド・ケーリーダンスのみを演じることができる。
- ix) リコール（同点再審査）：U-12、12-15、15-18、シニアに適用。ボディと新しいフィガーをひとつ（そのチームで以前にコンペティションで踊られていないもの）を踊ることが不可欠。リコールされた際は同じダンサーが踊り、代理は認められない。リコールされた出演者は 30 分間以内に再集合すること。

報告を怠ると最終審査への出場権を失う。

- x) 2つの4ハンド・ダンスが8ハンド・ダンスのコンペティションとして認められることはない。
- xi) 審査員はベルを鳴らすことによってダンスを十分に審査したことを示す。出場者はダンスをフルバージョンでリハーサルして臨むことが望ましい。
- xii) シンプルで適切な服装規定：ダンススクールのダンスコスチュームは認めない。ダンス用のかつら（ウイッグ）は認めない。チップつき、または底上げ加工した靴は認めない。
- xiii) 音楽の伴奏に合わせて入場・出場時にステージをマーチングすることは認めない。
- xiv) 審査員の決定を最終決定とする。
- xv) ケーリー・ダンシング・チームのマネージャ、メンター、教師は、コンペティション前に書面にてダンスとダンサーの名前、年齢の詳細、当日踊られるパートを登録する。
- xvi) マネージャ、メンター、教師がパフォーマンス中にチームのコーチを行うことは認められない。
- xvii) マネージャ、メンター、教師はステージ上のパフォーマンス前にミュージシャンと会話することが認められる。
- xviii) 前年度のフラー・ヒョール・ナ・ヘーレンのレディースおよび男女混合コンペティションにおけるO-18 (D) ケーリー・ダンシングの勝者は、カウンティ、リージョン、プロヴィンスの同コンペティションへの出場資格を有さない。
- xix) 運営コミッティが音楽の伴奏を提供する責任を持つ。すべてのチームは提供された音楽で踊らなくてはならない。音楽の伴奏はアコースティック楽器のみに限定する。リズムマシン、ドラムマシンのような電子機器は認められない。ピアノモードのキーボードのみ使用可。ミュージシャンはすべてのケーリーダンスの演奏ができる能力を持ち、要求される曲を知っていなければならない。
- xx) 事前に録音された音源で踊ることは、ケーリーダンシング・コンペティションでは認められない。すべてのケーリーダンシング・コンペティションにおいて、全出場者のために同じ音楽伴奏が用いられなければならない。
- xxi) 運営コミッティによって提供されるアンプやPAシステムのみが認められ

る。

xxii) 上記を遵守しない場合、失格となる。

コンペティション 44-47 セットダンシング

44. フルセット、レディース（女性のみ）A, B, C, D。

45. フルセット、ミックスド（男女混合）A, B, C, D。

46. ハーフセット、ミックスド（男女混合）F, D。

47. フルセット、ミックスド（男女混合）O-35（36歳以上）の年齢カテゴリ L

i) エントリ

CCÉ 会員：できればアイルランド語で、フルセットの場合は 8 名の名前、ハーフセットの場合は 4 名の名前を、フラー・コンペティションの初日から 6 週間以上前に該当するエントリ料金と共に CCÉ 支部事務局に提出する。CCÉ 支部事務局はこれらのエントリを、フラー・コンペティション初日の 5 週間以上前にカウンティ事務局に提出する。締切後のエントリは認められない。

非会員：できればアイルランド語で、フルセットの 8 名、ハーフセットの 4 名のチームメンバーの名前を該当するエントリ料金と共に、フラーの 6 週間前にカウンティ事務局に直接提出する。

ii) 年齢カテゴリ

(A) U-12 (12歳以下) : フラーのコンペティションが行われる年に、12歳以下の誕生日を迎える、または迎えた人物

(B) 12-15: フラーのコンペティションが行われる年に、13歳、14歳、15歳の誕生日を迎える、または迎えた人物

(C) 15-18: フラーのコンペティションが行われる年に、16歳、17歳、18歳の誕生日を迎える、または迎えた人物

(D) O-18: フラーのコンペティションが行われる年に、19歳以上の誕生日を迎える、または迎えた人物

(F) U-18 (18歳以下) : フラーのコンペティションが行われる年に、18歳以下の誕生日を迎える、または迎えた人物

(L) 年齢グループ L はコンペティション 47L の男女混合セット O-35 (36歳以上) のみに適用される。

注意：年齢に疑惑がある場合、カウンティ、リージョン、プロヴィンス、CEC 事務局の求めにより、コンペティションの 7 日以内に年齢証明証を作成しなければならない。作成できなかった場合には自動的に失格となる。

iii) 12-15、15-18、シニアの男女混合フルセット・ダンシングチームは 4 名の男性と 4 名の女性、男女混合ハーフセット・ダンシングチームは 2 名の男性と 2 名の女性で構成されなければならない。

iv) U-12 の混合フルセット・ダンシングチームは、できるだけ 4 名の男性、4 名の女性で構成されるべきだが、フルセットの場合は最低 3 名の男性を含むこと。

v) フルセットの場合、最大 2 名ダンサー、ハーフセットの場合、最大 1 名のダンサーが、自分が属する年齢グループで踊ったかどうかにかかわらず、一段階年長の年齢グループのみで踊ることが認められる（つまり U-12 のフルセットの 2 名は 12-15 では踊れるが、15-18 では踊れない）。12-15、15-18、シニアも同様。混合セット O-35 以上の場合、ダンサー全員が 35 歳以上でなくてはならない。

vi) 同じコンペティションにおいて出場者が 2 回以上踊ることはできない。いかなるダンサーもつまり、同じコンペティションまたは 2 国以上の同じコンペティションにおいて、2 つの異なるチームで出演することはできない。

vii) 代理：フルセットの場合は最大 2 名、ハーフセットの場合は最大 1 名が、最初の予選およびそれにつづくコンペティションの予選において交代が可能となる。これは次年度に自動的にフラー・ナ・ヒョール・ヘーレンへの出場資格が得られるオールアイルランドのシニアと O-35 勝者にも適用される。リコールされた場合は、さらなる代理（交代）はみとめられない。

viii) パート（ダンス構成）：シニアのセット・ダンシングと O-35 のコンペティションの出場者は、トラディショナルなセットまたはハーフセットの 3 つのパートを踊ることが要求される。パートのうち 2 つは自分たちが選んだもので、

残りの 1 つはそれぞれのパフォーマンス時に審査員が指定したもの。ジュニアのセットとハーフセットの出場者は、トラディショナルなセットの 2 つのパートを踊ることが要求される。

ix) 審査：審査委員が複数の場合は離れて着席し、別々に審査シートに記入した後に現状のポイントシステム（11, 7, 5, 4, 3, 2, 1）を用いて最終結果をまとめます。

同点の場合は以下が適用される。コール係は、最終的かつ明確な結果を計算し、再演するチームの数を最小限にとどめるため、関連審査員がすでに与えた順位を参照し、同位チームを最高位とした（審査員の）総数で多い方を勝者と判断する。（常に多数決を当てはめる。審査員が 3 名から 5 名の場合、3 名だと 2:1、5 名だと 3:2 以上が適用される）。

それでも同位の場合は、チームは下記の通りリコールに従ってダンスすることが要求される。

x) リコール（同点再審査）

U-12、12-15、15-18：1 つの新しいパート（チームによってコンペティションすでに踊られたものではないパート）

シニアと O-35 以上：1 つの新しいパート（チームによってコンペティションすでに踊られたものではないパート）。チームが 3 パートのセットを選んでいた場合、別のセットから 1 つの新しいパートを踊らなければならない。

リコール（同点再審査）の際は同じダンサーが踊り、代理は認められない。リコールされた出演者は 30 分間以内に登場すること。報告を怠るとアドバンテージを喪失する。

xi) ウェックスフォード・ハーフセット、イーストゴールウェイ・ハーフセットなど認定されたトラディショナルなハーフセットが認められた場合、フルセットのコンペティションの出場者はハーフセットのコンペティションでそのダンスを踊ることができ、その逆も可能だ。認定されたフルセットをハーフセットに応用、変換することは認められない。

xiii) すべてのダンスが認められたパートの最後まで踊られなければならない。
シンプルで適切な服装規定：ダンススクールのダンスコスチュームは認めない。ダンス用のかつら（ウイッグ）は認めない。チップつき、または底上げ加工した靴は認めない。

xiv) 音楽の伴奏に合わせて入場・出場時にステージをマーチングすることは認められない。

めない。

xv) 審査員の決定を最終決定とする。

xvi) マネージャ、メンター、教師は演技中、チームを指導することはできない。

xvii) マネージャ、メンター、教師はステージ上のパフォーマンス前にミュージシャンと会話をすることが認められる。

xviii) 前年度のフラー・ヒョール・ナ・ヘーレンでのレディース、男女混合、ハーフセットおよび O-35 のコンペティションの 18 歳以上 (D) セットダンシングの勝者は、カウンティ、リージョン、プロヴィンスの同コンペティションの出場資格を有さない。

xix) チームは自分たちでライブ音楽を提供しなければならない。音楽の伴奏はアコースティック楽器のみに限定する。リズムマシン、ドラムマシンのような電子機器は認められない。ピアノモードのキーボードのみ使用可。運営コミッティによって提供されるアンプや PA システムのみが認められる。

xx) 事前に録音された音源で踊ることは、セットダンシングでは認められない。

xxi) コンペティションの 10 日前に、審査員に踊られる可能性があるセットの名称が提供される。

xxii) 上記を遵守しない場合、失格となる。

コンペティション 48 シャン・ノース

本コンペティションはトラディショナル・スタイルのシャン・ノースダンシングを意図している。コンペティションは CCÉ 会員および非会員対象。

i) 年齢カテゴリ

(A) U-12 (12 歳以下) : フラーのコンペティションが行われる年に、12 歳以下の誕生日を迎える、または迎えた人物

(B) 12-15: フラーのコンペティションが行われる年に、13 歳、14 歳、15 歳の誕生日を迎える、または迎えた人物

(C) 15-18: フラーのコンペティションが行われる年に、16 歳、17 歳、18 歳の誕生日を迎える、または迎えた人物

(D) O-18: フラーのコンペティションが行われる年に、19 歳以上の誕生日を迎

える、または迎えた人物

注意：年齢に疑惑がある場合、カウンティ、リージョン、プロヴィンス、CEC事務局の求めにより、コンペティションの7日以内に年齢証明証を作成しなければならない。出来なかった場合には自動的に失格となる。

- ii) リール、ジグ、ホーンパイプから、出場者が選ぶ1種類のテンポのダンスを踊る。（いずれの場合も3分間を超えないこと）
- iii) チップがついた、または底上げ加工した靴は認めない。
- iv) いかなる小道具の使用も認められない。
- v) 運営コミッティが音楽の伴奏を提供する責任を持つ。すべてのダンサーは提供された音楽で踊らなくてはならない。リズムマシン、ドラムマシンのような電子機器は認められない。ピアノモードのキーボードのみ使用可。
- vi) 事前に録音された音源で踊ることは、シャンノース・ダンシングでは認められない。
- vii) シャンノース・コンペティションのいかなるコンペティションにおいても、すべての出場者のために同じ音楽伴奏が用いられなければならない。
- viii) 運営コミッティによって提供されるアンプやPAシステムのみが認められる。
- x) 審査員の決定を最終決定とする。
- xi) 上記を遵守しない場合、失格となる。
- xii) 前年度のフラー・ヒョール・ナ・ヘーレンでのO-18 (D) におけるシャンノース・コンペティション勝者は、カウンティ、リージョン、プロヴィンスの同コンペティションでの出場資格を有さない。

コンペティション 49 アイルランド語

年齢グループ: G=9歳以下、H=9-11歳、I=11-13歳、J=13-15歳、K=15-18歳

- i) コンペティションの焦点は会話のためのアイルランド語
- ii) 5名の受賞者が、カウンティ（リージョン）のフラーからプロヴィンスのフラーに予選通過し、さらに5名の受賞者が各年齢グループでプロヴィンスから

オールアイルランドのフラーに進む。オールアイルランドでは、1位、2位、3位が表彰される。各出場者の審査シートにパーセンテージで点数が示される。

iii) コンペティション：出場者は以下のカテゴリで評価される。

正確さ、流暢さ 55

インフォメーション 25

詩またはストーリー 20 (詩やストーリーの代わりに歌うことは認められない)

注意：「インフォメーション」は以下の通り審査される。

U-9 (9歳以下) の出場者は CCÉ に関する知識を持っていることが望まれる。

U-11/U-13 (11歳以下、13歳以下) は CCÉ と GAA に関する知識を持ってい
ることが望まれる。

U-15/U-18 (15歳以下、18歳以下) は CCÉ、GAA、ゲリックリーグ、Glór
na nGael, RnaG, TG4 (テレビ局) そして Údarás na Gaeltachta. に関する知識
を持っていることが望まれる。

基本的なインフォメーションで十分である。

CCÉ で強調されるのはローカルな CCÉ のアクティビティとなる。

iv) 時間：それぞれの出場者に以下の長さの時間が割り当てられるが、これには
2分を超えない詩やストーリーの抜粋を含む。

年齢グループ：U-9 (9歳以下) 、 6-7 分間

年齢グループ：9-11 歳、 6-7 分間

年齢グループ：11-13 歳、 9-10 分間

年齢グループ：11-13 歳、 9-10 分間

年齢グループ：15-18 歳、 11-12 分間

コンペティション 50-51 ストーリーテリング

ガイドライン参照

一般規則（要約）

- 出場者は新規に作詞された歌、新規に作曲された楽曲以外は、コンペティ
ションの会場にて本人が演じ、できるだけコール係に呼ばれた順番で出場

しなければならない。特定のコンペティションで呼ばれたときに登場しなかったり、担当のコール係に不在の理由を伝達していなかったりした場合、コンペティションの出場資格を失うことになる。

- コール係は不在の出場者がそれ以外のコンペティションに出場するために引き留められていることを事前に伝えられないかぎり、最後の出場者の演技完了後にコンペティションを終了する。事前に伝えられている場合、コンペティションはコール係の裁量によって、最長 15 分間延長できる。いつたんコール係がコンペティションを終了したら、再演は行えない。
- 会場担当を通して以外は、フラー会場にてコンペティション当日に審査員と会話をすることは認められない。
- コンペティションのいかなる過程においても、出場者を陰から指揮したり、指導したりすることは禁じられている。
- 出場者が、価値が認められる基準に達していない場合、審査員は優勝の授与を保留することができる。
- 各コンペティションにおいて、カウンティとリージョンの優勝者・準優勝者に加え、審査員が該当するグレードで十分に高い基準に達すると判断した 1 名の出場者が、同年に開催されるプロヴィンスのフラーへの予選通過をする。プロヴィンスのフラーの優勝者・準優勝者は、同年のフラー・ヒヨール・ナ・ヘーレンの出場資格を得る。
- フラーの 10 日後には、1 ユーロと郵送費を支払うことで、出場者はエントリごとの審査シートのコピー入手することができる。
- フラーのルール解釈をめぐる異議申し立てについては、規定 (**Rialacha Fleadhanna Ceoil**) を参照し、解決される。

日本語版：2018年5月発行

Comhaltas Ceoltóirí Éireann Japan (CCÉ ジャパン)

この文書は CLÁR NA gCOMÓRTAS 2017 英語版を日本語に翻訳したものであり、内容の詳細については原文を優先とします。

===== Memo =====